

平成20年度財団法人埼玉県体育協会  
第2回評議員会議事録

日 時：平成21年3月24日（火） 午後2時00分より

会 場：財団法人埼玉県自治会館4階ホール

出席者：44名 代理者：2名 委任者：37名 陪 席：22名 事務局：5名

会に先立ち、10月3日にご逝去された土屋義彦元会長、11月13日にご逝去された佐藤栄太郎元副会長、12月25日にご逝去された五十里光秋監事に哀悼の意を表し1分間の黙祷を捧げる。

あいさつ 坂本祐之輔会長

新井彰スポーツ振興課長（あいさつ後退席）

定足数の確認

- 評議員98名のうち出席44名・委任39名合計83名、寄附行為第25条第2項により評議員成立を報告。議長は寄附行為25条により坂本祐之輔会長。
- 寄附行為第27条により議事録作成にかかる署名人2名を指名させていただく。森田哲士評議員・船田昭介評議員。

報告事項

第64回国民体育大会冬季大会について

- スケート・アイスホッケー競技会が、平成21年1月28（水）から2月1日（日）まで5日間、青森県八戸市・三沢町・南部町で開催され、スキー競技会が2月17日（火）から20日（金）まで4日間、新潟県湯沢町・十日町市・津南町で開催された。

総合成績は天皇杯第8位・皇后杯第10位で、競技別では、スケート競技が第51回大会の第7位以降13年ぶりに第8位に入賞。アイスホッケー競技は3連覇を目指したが3位を獲得。スキー競技は4年ぶりに皇后杯8位入賞を果たした。環境条件に恵まれない中での活躍である。先行しているライバル都道府県よりも上位を狙える位置にいるので、本大会でも選手団一丸となって頑張る。

- ただ今の説明について何かご質問等ございますか。
- なし。

平成20年度埼玉県体育賞について

- 平成21年3月14日（土）にさいたま共済会館において平成20年度埼玉県体育賞を挙行した。

栄光賞の栄光旗は浦和レッドダイヤモンズスースに贈られ、栄光楯は6名の選手に贈られた。

功労賞は、長い間各分野のスポーツ活動にご尽力された方々で、競技団体関係者 44 名、郡市体育協会関係者 40 名、計 84 名が授賞された。

優秀選手は、国際大会・全国大会で優勝・準優勝等された選手 603 名を表彰した。

- ただ今の説明について何かご質問等ございますか。
- なし。

## その他

(土屋義彦前知事をしのぶ会)

- 実行委員として参加した土屋義彦前埼玉県知事(本会元会長)のしのぶ会が無事終了した。ご協力ありがとうございました。

(マイクロバス転落死亡事故について)

- 平成 19 年 12 月 24 日に起きた、小学 5 年生マイクロバス転落死亡事故について、平成 21 年 3 月 11 日にさいたま地方裁判所にて判決があった。

これはスポーツ少年団のサッカーチームが、試合帰りの高速道路を走行中に、マイクロバスのドアが突然開き転落死亡した事故で、マイクロバスの運転手に禁錮 1 年執行猶予 3 年の判決が言い渡された。

本会としては、安全対策について事故発生以降特に、スポーツ少年団を中心に注意喚起している。

(前理事鈴木康昭越谷市体育協会会長の叙勲について)

- 本会前理事で越谷市体育協会会長の鈴木康昭氏が、平成 20 年秋の叙勲で旭日双光章を授賞された。おめでとうございます。

## 協議事項

### 第 1 号議案 平成 21 年度事業計画について

- 主な事業概要を説明させていただきます。来年度も競技力の向上と生涯スポーツの振興の二本柱を基本方針に掲げ、それに基づきスポーツ振興事業から諸会議まで大きく九つの事業を実施します。

昨年と比べ二つの項目が減っているが、一つは明後日から始まる第 6 回全国スポーツ少年団バレーボール交流大会で、もう一つが 2008 年日中成人スポーツ交流事業。

日中成人スポーツ交流事業の成果として、埼玉県テニス協会が中華人民共和国の安徽省テニス協会との交流を始めることとなった。なお、交流にあたっては日本体育協会からの補助があるで、本会が窓口となり補助金の申請を行う。

スポーツ振興事業での新たな取り組みとして、総合型地域スポーツクラブ事業では、埼玉県が設置目標にしている一市町村 1 クラブの設置状況が約 48%程なのと、総合型地域スポーツクラブの啓発と育成体制の充実を図るため、日本体育協会から配置されるクラブ育成アドバイザーを複数配置の 2 名とした。

県立武道館の指定管理と活動支援では、櫻井館長(本会副会長)を中心に武道館祭りや元旦の稽古始等の新規事業に取り組み、県民サービスの充実を図っていくので、

武道館の行う諸事業について積極的に協力・支援していく。

公益法人制度改革による公益財団認定に向けた諸準備に本格的に取り組む。

競技力向上事業は、県費補助金が約 1,100 万円減額なため、事業の再編による重点化を余儀なくされた。

特に、彩の国まごころ国体以降、少年種別の成績や得点率が下降傾向にあり、少年種別の育成発掘が急務であるので、新たにジュニアアスリートアカデミーを実施し立て直しを図る。

また、国体候補選手や監督などの活動が円滑に行えるように、中学校体育連盟会長と選手・監督が所属する高等学校長を特別委員に委嘱しご理解を頂けるよう努めている。

スポーツ少年団は、全国バレーボール交流大会が終了するが、関東ブロック競技別交流大会を開催する。

スポーツ科学研究事業、免税募金事業は例年のとおり。

スポーツ振興くじ助成事業は応募しない。都道府県体育協会を対象としたスポーツ振興助成は再開されたが、募集のあった事業と本会が行っている事業の性格が合わないことや、助成額に対して 1/3 の負担金は難しい。

広報・普及活動では、ホームページの改善を行う、従来は充実を図っていたが職員による手作りでは限界が来ている。動画配信を含めて充実させて行きたい。

## 第 2 号議案 平成 21 年度予算案について

○ 本会の会計は、一般会計とスポーツ振興事業特別会計が主な会計で、一般般会計は体育協会法人の運営。スポーツ振興事業特別会計は、競技力向上事業、スポーツ少年団事業、生涯スポーツ事業。

この他事業部特別会計、学校体育団体等補助事業特別会計、免税募金事業特別会計、スポーツ振興くじ助成事業特別会計がある。

一般会計は、県費補助金は 77,060,000 円で昨年同額。日本体育協会補助金は 6,267,000 円で、総合型地域スポーツクラブ関係で 727,000 円増額。収入合計 106,580,000 円。

支出では、3 月で職員が退職するので退職給付支出を計上した。また、給与手当支出では、4 月から新たな職員を採用する分を計上した。

投資活動収支の部では、退職給付のための取崩を行う。次期繰越収支差額には、4 月から 6 月までの期首の義務的経費 24,000,000 円を計上した。

スポーツ振興事業特別会計では、競技力向上、スポーツ少年団、生涯スポーツの 3 事業で。新たに近代五種バイアスロン連合の馬匹管理分の国庫補助金 2,041,200 円を計上した。

県費補助金は 11,098,000 円減額の 130,565,000 円。

登録金収入はスポーツ少年団登録金で、団員の減少に伴い若干減額を見ている。スポーツ振興事業特別会計収入合計 195,798,400 円。

スポーツ振興事業活動支出では、選手強化事業費支出の環境整備強化費支出において近代五種バイアスロン連合分の支出の増額をした。

県費補助金の減額による事業の再編と重点化では、第 2 期強化訓練費支出を大幅に 15,000,000 円減額し、それと並行してジュニア育成関係を重点化し、ジュニア育成費支出を 9,660,000 円増額の 20,160,000 円。

特に、ジュニア層の指導者の資質の向上と確保するために、指導者養成費支出を 1,277,000 円増額し 3,740,000 円とした。

スポーツ少年団費支出では、関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会の経費 2,000,000 円を計上した。

生涯スポーツ振興費支出はほぼ同額。事業部特別会計は、大宮公園内の飛行塔の会計で、東京ハイランドに管理運営を委託しており、収入総額の 15%を本会の入場料収入としている。

学校体育団体等補助事業特別会計は、本会が県内のスポーツ関係団体を取り纏めて県費を請求しているもので県費補助金 21,180,000 円。

免税募金は、従来目標額 2,000,000 円の寄付が難しいので、設定額を実際寄付金額に合わせた。

スポーツ振興くじ助成事業の募集はあったか、本会の事業内容と経費負担が折り合わないのでは申請を見送ったが、引き続き研究し申請に向けて取り組んで行く。

最期に、平成 21 年度収支予算総括表を掲載してある。

- 只今の第 1 号議案並びに第 2 号議案について何か質問等ございますか。
- なし。
- 無ければお諮り致します。第 1 議案並びに第 2 議案について原案のとおりご承認いただけますか。
- 異議なし
- 第 1 号議案並びに第 2 号議案は原案のとおり決しました。

### 第 3 号議案 新規加盟団体について

- 埼玉県グラウンド・ゴルフ協会、埼玉県パワーリフティング協会の 2 団体から加盟申請の提出があったので、平成 21 年 12 月 18 日（木）に加盟審査委員会を開催した。

加盟規程及び加盟審査要項に基づきを審査した結果、埼玉県グラウンド・ゴルフ協会は加盟基準を満たしているとの結論に達した。加盟負担金は 300,000 円。

なお、本会加盟は加盟規程第 5 条に基づき理事会・評議員会の承認となっている。3 月 13 日の理事会では承認されている。加盟について提案するものである。

- 只今の説明について、何かご意見ご質問等ございますか。
- なし。
- 無ければお諮り致します。第 3 議案についても原案のとおりご承認いただけますか。
- 異議なし。
- 第 3 号議案も原案のとおり決しました。
- 本日、埼玉県グラウンド・ゴルフ協会の八木岩男会長がお見えですので、ご挨拶をいただきたいと思っております。

○ 本日は加盟についてご承認いただき誠にありがとうございます。埼玉県グラウンド・ゴルフ協会は、現在約 13,000 名の会員がおります。

今年（来年度）に関東で初めて全国交歓大会を開催致しますので、ご指導ご協力をお願い致します。

生涯スポーツとして県民みなさんのために頑張ってお参りますので、よろしくお願い致します。

#### 第 4 号議案 監事の選任について

○ 五十里光秋監事のご逝去されたので、第 19 条並びに第 20 条に基づき後任の監事についてご提案したい。

さいたま市在住の田中美明氏を後任の監事としてお願いしたい。

田中美明氏は、元本会理事で埼玉県ソフトテニス連盟元会長。任期は残任期間の平成 22 年 3 月 31 日まで。

○ 只今の説明について、何かご意見ご質問等ございますか。

● なし。

○ 無ければお諮り致します。第 4 号議案について原案の通り承認いただけますか。

● 異議なし。

○ 本日、田中美明氏がお見えですので、ご挨拶をいただきたいと思います。

● ただ今ご紹介いただきました田中美明です。精一杯務めさせていただきますので、よろしくお願い致します。

以上全議事を終了し 14 時 48 分閉会